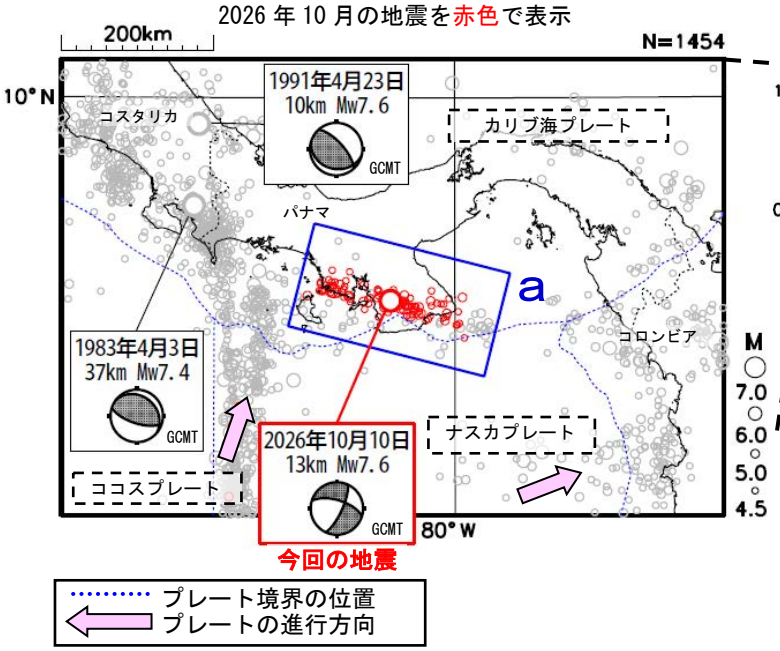
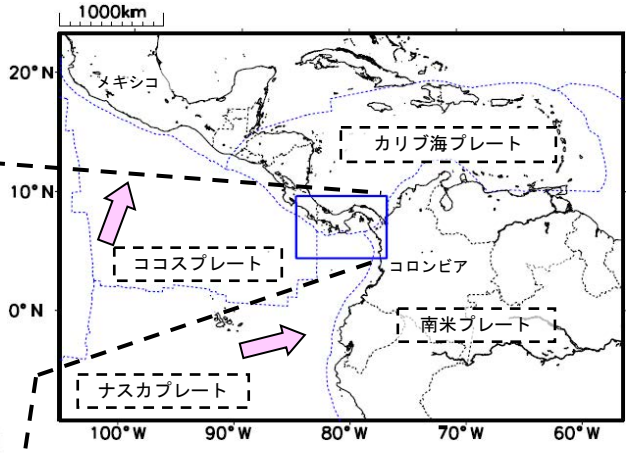
10 月 10 日　パナマの地震

2026 年 10 月 10 日 02 時 56 分（日本時間、以下同じ）にパナマの深さ 13km で Mw7.6（Mw は Global CMT による）の地震が発生した。この地震はカリブ海プレート内部で発生した。発震機構（Global CMT による）は、北北西－南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。気象庁はこの地震に対して、10 月 10 日 03 時 26 分に遠地地震に関する情報（日本の沿岸で若干の海面変動の可能性あり）を発表し、その後 03 時 50 分に遠地地震に関する情報（震源要素訂正）を発表した。この地震により、死者２人などの被害が生じた（2026 年 11 月４日現在）。

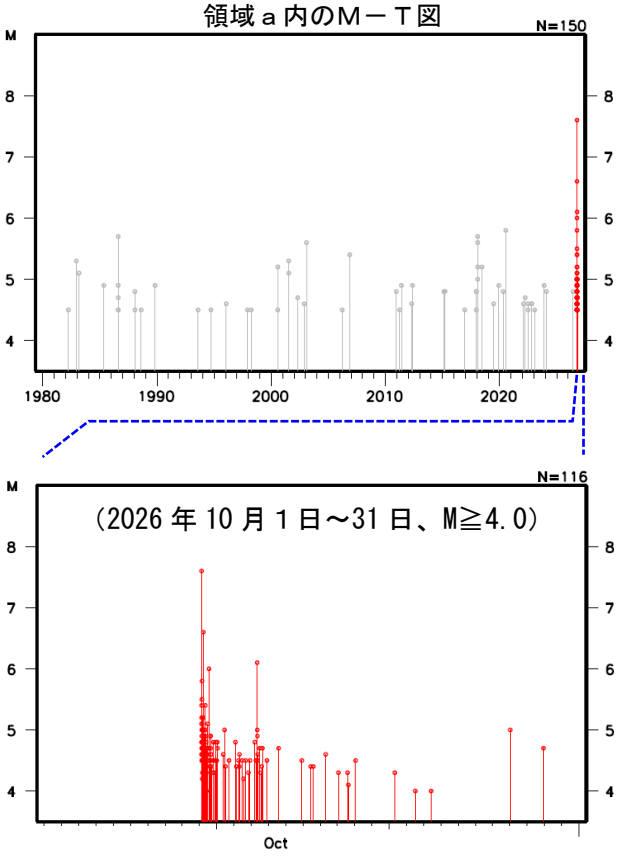
1980 年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域ａ）では M5.0 以上の地震が時々発生している。また、領域ａの周辺では、1983 年４月３日に Mw7.4、1991 年４月 23 日に Mw7.6（Mw はいずれも Global CMT による）の地震が発生している。

震央分布図
（1980 年１月１日～2026 年 10 月 31 日、
深さ０～200km、M≧4.5）
2026 年 10 月の地震を赤色で表示





領域ａ内のＭ－Ｔ図



※震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2026 年 11 月４日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構については Global CMT による。今回の地震の被害は OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所)による（2026 年 11 月４日現在)。プレート境界の位置とプレートの進行方向は Bird(2003)*1 より引用。

*1 参考文献　Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, Geochemistry Geophysics Geosystems, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.